

第6回奈良県知事杯争奪奈良県少年柔道大会実施要項

- 1) 日時 令和5年6月18日(日)
午前8時30分開場 午前9時30分開会
- 2) 会場 ロート奈良第二武道場(奈良市中央第二武道場)
〒630-8108 奈良市法蓮佐保山四丁目6番3号
電話 0742-27-6163
- 3) 主催 公益社団法人奈良県柔道整復師会
〒634-0046 橿原市栄和町84-2
電話 0744-25-4311 FAX 0744-25-6861
メール jimu@nara-jusei.or.jp
- 4) 後援 奈良県 奈良県教育委員会 奈良市 (公財)奈良県スポーツ協会
奈良県柔道連盟 奈良県柔道場協会
奈良新聞社 NHK奈良放送局 奈良テレビ放送
近鉄ケーブルネットワーク (予定・順不同)

5) 団体戦の部

前回同様中止とします。

6) 個人戦の部

- 1 趣旨 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に参加者相互の親睦並びに、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。
- 2 選手 (1) 出場は各団体につき各学年2名までとする。
(2) 適齢学年以外への個人戦出場は認めない。
(3) 個人戦の選手変更は認めない。
(4) 奈良県柔道場協会加盟道場の所属で全柔連登録をしている者。
(5) 男女を問わない、学齢適齢であること。
- 3 試合 (1) 各学年トーナメント方式とする。
(2) 勝敗決定の方法は次の通りとする。

勝敗の決定基準は「一本」「技有」「僅差」とする。「僅差」とは、

双方の選手間に技による評価（技有）がない、又は同等の場合、「指導」差が1つ以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。規定時間内に得点差がなく、かつ「指導」差もない場合は「旗判定」により勝敗を決する（延長戦は行わない）。

4 審判規定

(1) 国際柔道連盟試合審判規定(2018-2020)「少年大会特別規定」(令和4年1月24日改正)によって行う。

(2) 試合時間

全試合(1回戦～決勝) 2分(ロスタイムあり)

(3) その他不測の事態が生じた場合の処置は審判長に一任する。

5 会議 審判員、監督会議は開会式前に会場にて行う。

6 表彰 4年・5年・6年の各優勝者には、『奈良県知事杯』が授与される。優勝、準優勝、第三位(2名)を表彰する。

7 参加費 一人につき1000円(各選手にはプログラムと参加賞を用意する)
※昨年までの参加費の増加分については、選手傷害保険の充実と、審判員への協力金等に充当します。

※大会当日受付にてお支払いいただきます。(申込時の通り・道場単位)

8 申し込み

(1) ホームページ <http://www.nara-jusei.or.jp/>の

「お申込みフォーム」⇒「柔道大会参加のお申込み」よりフォームにそって入力し申し込むこと。

(2) 申し込み締め切りは、令和5年5月13日(土)とする。

(3) 審判員の協力について

各道場3名迄(全柔連公認審判員ライセンス登録者のみ)

基本的に、事前申込者のみでの運営とする。

9 抽選 主催者で責任を持って厳正かつ公正な抽選を行う。

10 保険 参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。

11 代表 全国大会

個人戦5・6年生の部優勝、準優勝者と4年生の部優勝者で奈良県代表チームを編成し全国大会に出場する。

12 全国大会 名称 文部科学大臣杯争奪第32回日整全国少年柔道大会

日時 令和5年11月19日(日)開催予定 午前8時開場
午前9時開会

会場 講道館大道場

〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30

電話 03-3818-4171

7) 形競技の部

1 趣旨 嘉納治五郎師範は柔道稽古方法を「形」と「乱取」の二種に分類し、「形」は攻撃防禦に関しあらかじめ種々の場合を定め、理論に基づき身体の動きを規定し、その規定のごとく稽古すると教え、「乱取」とは一定の方法に拠らず、各自、勝手の手段を用いて稽古することであると教えられた。

「投の形」は講道館柔道草創期の時代を背景として制定された古典である。少年少女柔道は試合優先主義、勝負一辺倒から技の理合いの原点を正しく理解、体得させることが極めて重要である。柔道を通じて少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。

2 選手 奈良県柔道場協会加盟道場の所属で、全柔連登録をしている者。

各道場2組まで、4年生以上、男女問わない、学齢適齢であること。

3 競技種目 投の形（手技・腰技・足技の計9本）

4 審査 (1) 2名の審査員により一組ずつ順に審査を受ける。

(2) 「講道館柔道形競技規定（平成25年4月1日施行）」による。

(3) その他不測の事態が生じた場合の処置は審査員長に一任する。

5 表彰 優勝組には、『奈良県知事杯』が授与される。

優勝、準優勝、第三位を表彰する。

6 会議 審査員、監督会議は開会式前に会場にて行う。

7 参加費 一組につき2000円（各選手にはプログラムと参加賞を用意する）

※昨年までの参加費の増加分については、選手傷害保険の充実と、審判員への協力金等に充当します。

※大会当日受付にてお支払いいただきます。（申込時の通り・道場単位）

8 申し込み

(1) ホームページ <http://www.nara-jusei.or.jp/>の

「お申込みフォーム」⇒「柔道大会参加のお申込み」よりフォームにそって入力し申し込むこと。

(2) 申し込み締め切り

令和5年5月13日（土）とする。

9 抽選 主催者で責任を持って厳正かつ公正な抽選で順番を決める。

10 保険 参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。

11 代表 全国大会

優勝組のみ出場する。

12 全国大会 名称 文部科学大臣杯争奪第13回日整全国少年柔道形競技会

日時 令和5年11月19日（日）開催予定 午後2時35分開始

会場 講道館大道場

〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30

- 8) 画像使用** 奈良県知事杯争奪奈良県少年柔道大会、本会主催強化練習会、本会主催形講習会、日整全国少年柔道大会等の画像・動画・記録は本会ホームページ内等で公開させていただきます。御了承ください。
尚、画像使用に承諾いただけない場合はお申し出ください。

9) コロナ感染拡大防止対策（全柔連の指針に基づき現時点での案内）

入場できるのは、選手、各道場監督、審判員、形審査員、観覧保護者、本会役員とします。

入館時の手指アルコール消毒、マスク着用をお願い致します。併せて、道場単位で纏めた入場者の「健康記録表」（プリントアウトしたもの）の提出をお願いします。館内では、その他新型コロナ感染拡大防止にご協力をお願い致します。

コロナ禍のため、万が一全国大会が中止と事前に通知が出されたとしても、本大会は開催します。

ただ、新型コロナ感染者数の増加等により、開催会場の使用が制限されることになれば、中止といたします。

また、5月8日以降発表される全柔連の指針によって、対応が緩和されることになれば、追って変更点をHP上で案内いたします。